

Haruko Tanaka

Piano Recital

—confié à la musique—

音楽に託して

主催 エスパス ミュジカル

バッハ、クープラン、チマローザ、
スカルラッティ の作品

ラベル 亡き王女のためのパヴァーヌ

メシアン 幼子イエスに注ぐ20の眼差しより

I. 父なる神のまなざし

IV. 聖母のまなざし

ドビュッシー 12のエチュードより

X. 対比する響きのために

XI. 組み合わされたアルペジオのために

紀尾井ホールにて

曲目は変更の可能性がありますのでご了承下さい

曲目詳細 オフィシャルサイト参照

2025. 6. 25 [水] PM7:00開演 (PM6:30開場)

アクトシティ浜松 音楽工房ホール

●チケット

アクトシティ チケットセンター ☎053-451-1130

カワイ浜松 ☎053-455-0638

チケットぴあ Pコード【292-805】

●後援

(公財) 浜松市文化振興財団、静岡新聞社・静岡放送

中日新聞東海本社、日壊文化協会

武蔵野音楽大学同窓会静岡県支部「西部むさしの会」

2025. 7. 21 [月・祝] PM6:00開演 (PM5:30開場)

カワイ名古屋 コンサートサロン「ブーレ」

●チケット

カワイ名古屋 ☎052-962-3939

栄プレチケ92 ☎052-953-0777

チケットぴあ Pコード【292-812】

●後援

日壊文化協会、名古屋サロンコンサート協会

武蔵野音楽大学同窓会愛知県支部「愛知むさしの会」

●入場料 各3000円 (税込/全席自由)

●問い合わせ ☎080-3282-6874 (田中)

●田中晴子 オフィシャルサイト www.harukotanaka.com、アメーバブログ ameblo.jp/haruko-tanaka、YouTube [fghijk12341](https://www.youtube.com/fghijk12341)

●小学生以下の方のご入場はご遠慮申し上げます●

Profile

田中 晴子 〔ピアノ〕

Haruko Tanaka



武蔵野音楽大学ピアノ科卒業。在学中、故丸山徹薫氏、故マックス・マルティン・シュタイン氏、故ツデネーク・コジナ氏らに師事。同時にチェンバロコースも取得し、井上道子氏に3年間師事する。卒業後、モーツァルテウム国際夏季講習にて、故カルロ・ゼッキ氏に師事。その後名古屋、東京、浜松などでソロリサイタル、コンチェルトなどの演奏活動を始め、名古屋フィルハーモニーのメンバーや、ウィーン・モーツァルト・トリオとの室内楽の共演も行う。

1996年よりアメリカに在住。その間、メーコン市での音楽フェスティバルに出演するなど、盛んにリサイタルを行う。

1998年4月カーネギー・ワイル・リサイタルホールにてニューヨークデビューを果たす。アメリカ在住中には、世界的にも著名なピアニスト、リチャード・グード氏に、ニューヨークにて個人的に指導を受ける幸運を得た。

2000年アメリカより帰国後、日本でも演奏活動を再開する。2002年3月、テロの傷跡の残るニューヨークに再び渡り、カーネギー・ワイル・リサイタルホールにてシューベルトの最後のソナタなどを含むリサイタル開き、好評を博した。2003年夏には、ポルトガルのヴィアナ・ド・カステロでの国際ミュージックフェスティバルに参加し、演奏も行う。近年、ウィーンの名器ベーゼンドルファーに魅了されており、2004年、東京などでベーゼンドルファーを弾くりサイタルを開催した。2006年、2010年には、東京紀尾井ホールにて、日唄文化協会主催のガラコンサートに出演、好評を博した。病院コンサートや、川上音二郎邸でのコンサートなど、カジュアルな形式での活動も行っている。浜松市主催の講座“音楽探訪”にもゲスト出演している。2010年、11年には、東京でのラ・フォル・ジュルネオ・ジャポン エリアコンサートに出演、新丸ビル等にてショパンなどを演奏する。2014年名古屋にて「バロックからフランス近代へ」というテーマでリサイタル開催。2015年にはセントラル愛知交響楽団主催公演でモーツァルトのピアノコンチェルト第27番を演奏し好評を博した。2018年には掛川と名古屋にて「時空を越えて」というテーマでリサイタル開催した。2025年浜松と名古屋にて「音楽に託して」というテーマでリサイタル開催予定。

現在までに、高野耀子氏、ロシア人ピアニストであるヴァディム・サハロフ氏、故アンリエット・ピュイグ・ロジェ氏、スイスでの国際夏期講習にて故フリードリッヒ・W・シュヌア氏、故ギョルギ・スベック氏等の諸氏に師事する。現在はフランス在住のピアニストであり前パリ音楽院教授、現在エコール・ノルマル教授アンリ・バルダ氏に指導を仰ぐため、時に渡仏して勉強を続けている。



都内スタジオにて、アンリ・バルダ先生撮影



田中晴子撮影のブログ内の写真